

第28回

黒羽芭蕉の里全国俳句大会(結果)

6月25日(日)、ホテル花月で開催しました。

事前に募集した自由題の部には、全国の674名から2,382句の応募があり、大会当日の席題の部には、『螢』『蟹』『老鶯』という席題のもと、214名が投句。

選者には、本市ゆかりの黒田杏子先生をはじめ各方面でご活躍中の5名の先生方をお招きしました。

問黒羽芭蕉の里全国俳句大会事務局(文化振興課内)
TEL(98)3768

また、「梟」主宰・矢島渚男先生による講演会、「芭蕉は『わび』『さび』にらずー「おくのほそ道」を読み了えて見えてきたものー」が開催されました。

受賞した作品と作者は次のとおりです。(推薦・特選のみ、敬称略)



自由題の部

黒田 杏子 選

○推薦(栃木県知事賞)
かなかなや全てを語りつくすまで
宇都宮市 半田 良浩

○特選

葦芽吹く田中正造翁称へ

大田原市 藤田 十紀子

釣られ鮎生簀の中でなげきあふ

大田原市 鈴木 千夜女

おひなさままたたみにすわつてみ

宇都宮市 半田 響子

宮坂 静生 選

○推薦(大田原市長賞)
花りんご昭和の空に咲いてをり

岐阜県 金井 辰義

○特選

枯菊にけふ金色の日を沈め

荒川区 土方 公二

仏飯の白さ極まる冬はじめ

福島県 大友 康子

ことりともせぬ涅槃図の百畳間

宇都宮市 加茂 都紀女

星野 高士 選

○推薦(朝日新聞社賞)
落日は海の吐息かさくら鯛

静岡県 二藤 覺

○特選

国後島の虫の音を聴く番屋かな

福島県 藤田 光徳

こぼしたるインキのにはひ春の果

千葉県 春山 武雄

街路樹の空動きだす蝉しぐれ

宇都宮市 岩田 裕司

大高 翔 選

○推薦(下野新聞社賞)
かなかなや全てを語りつくすまで
宇都宮市 半田 良浩

○特選

牛の背のこんなに広く初蝶来

那須町 平岡 丈子

山笑ふわれに句仇恋仇

世田谷区 中村 代詩子

たんぼの繁解き放つ赤い靴

那須塩原市 伊藤 普泉

石倉 夏生 選

○推薦(栃木県俳句作家協会賞)
幻の白馬駆け抜く夏木立

埼玉県 蓮見 玲子

管すべてはづされてゐる聖夜かな

東京都 金川 清子

寒紅や媼も彼の世まで女

宇都宮市 四條 好雄

蛇出でて青き流れとなりけり

埼玉県 志村 美好

席題の部

黒田 杏子 選

○推薦(栃木県知事賞)
父の背の骨の固さや螢の夜

小山市 深谷 泰子

○特選
一匹の螢発車のベルを待ち

大田原市 阿久津 学

宮坂 静生 選

○推薦(大田原市長賞)
雲巖寺山門を蟹入りにけり

さいたま市 増田 信雄

○特選

螢や迷いてこそ道覚え

那須町 澤田 千

星野 高士 選

○推薦(朝日新聞社賞)
老鶯や三県繋ぐ八溝山

宇都宮市 齋藤 弘子

○特選

五里霧中叡山めざす山蟹と

大田原市 井上 薫子

大高 翔 選

○推薦(下野新聞社賞)
漢とてやさしくなれる螢の夜

宇都宮市 平野 暢行

○特選

老鶯や那須の山々雲をぬぐ

さいたま市 加藤 啓子

石倉 夏生 選

○推薦(栃木県俳句作家協会賞)
父の背の骨の固さや螢の夜

小山市 深谷 泰子

○特選

蟹を手にと炭酸水の音しずか

大田原市 加藤 真也

新 庁舎建設後の湯津上庁舎の後利用に係るサウンディング調査を実施します

●現在建設中であります新庁舎開庁後の湯津上庁舎の利活用について、施設の市場性や民間企業が参入するための条件などを直接事業者から聞き取ることを目的として、施設の利活用に関する意見を公募するサウンディング調査を実施します。

●対象となる施設

大田原市役所湯津上庁舎の執務スペースの一部
住所 大田原市湯津上5番地1081

●主要日程

8月1日(火)募集要領公表

8月18日(金)質問受付締切

9月29日(金)申込受付締切

10月10日(火)～10月20日(金)までに調査実施予定
本年度内に調査結果を公表する予定です。

※調査に係る詳細事項(調査内容、対象施設や日程など)は、市ホームページをご覧ください。担当課までお問い合わせください。

問政策推進課 **A** 2階 TEL(23)8701